

児童養護施設に 弁当や文具贈る

奉仕団体「キワニスクラブ」



太田施設長(右)に弁当などを渡す徳島キワニスクラブの会員—徳島市福島1

子どもの支援に取り組む奉仕団体「徳島キワニスクラブ」が7日、徳島市の児童養護施設・阿波国慈恵院に弁当や文具を贈った。クラブの平田真弓事務局長ら5人が施設を訪れ、会員が用意した焼き弁当57食分とペットボトルの飲料水10ケース、鉛筆132本を届けた。太田敬志施設長は「子どもたちが感謝の

気持ちを忘れず、他人に優しくできるように育ててもらいたい」と話した。

新型コロナウイルスの影響で子どもが外で遊べずトレスを抱えていると考え、弁当の無料配布を企画。13日は鳴門子ども学園(鳴門市)、14日は徳島児童ホーム(徳島市)に贈る。

(若武)